

# やごっぴあ

蜻蛉池公園 夢の森づくり隊会報 第241号 2021年11月28日(日)

## 第243回 定例会活動報告 ファミリーメイト 「イモッ子秋」

2021年10月24日(日) 天候:(曇れ) 9:00~15:00

参加者 会員13人(大人9人 子供4人) ファミリーメイト 19人(大人9人 子供10人) 合計32人



## 第4回 ファミリーメイト 「イモッ子秋」



暑くもなく寒くもなく、気持ちの良い季節を迎え「第4回 ファミリーメイト イモッ子秋」を開催しました。5月に植えたサツマイモの苗が、大きく成長し収穫時期を迎えました。今日は参加者も多数です。子供たちに芋掘りの競争意識を持たせようと、副会長のS氏が考え一番重いサツマイモを掘った人が優勝者とするのを伝えました。すると子供たちは、その意識があるのか一生懸命掘ってくれました。掘ったサツマイモを洗い焼き芋を行ういつものパターンですが、自ら

植えた苗が大きく育ち、収穫後の食育も体験できた子供たちは、皆満足そうでした。午後からは、今回の特別企画「ハンモックを作ろう」です。太い孟宗竹を半割りにし、横に真竹で背もたれを作る面白い企画です。流石に子供らは参加できませんでしたが、大人たちは、興味津々で、特にお母さん達が参加してくれました。楽しくもちょっとハードな竹細工に興味を示してくれて感謝感激です。



# 誰が1番かな？



秤に乗せる順番が来るまで待つ子供たち(写真右)。



何kgあるか真剣な眼差しで秤を見つめる(写真右)。



男の子を破って優勝したOTちゃんです。(写真右)。



本日の芋掘りは、いつもの芋掘りとは少し違います。一番重いサツマイモを掘った人が優勝者となり、特別な賞品がもらえます。スタート前に子供たちにそう説明しています。子供たちは真剣です。掘った芋を手を持って秤の前で待ちま

す。秤に乗せた時が一番緊張します。何kgかな？ 優勝者は、わずかの差でOTちゃんに決まりました。子供たちへの賞品はアメちゃんでした。いずれにしろ子供たちにとっては、楽しい芋掘りであったことに間違いなさそうでした。



ネットに紹介されていた動画を参考にし、会長が作った力作です。孟宗竹と真竹を組み合わせ、長さ2m以上、幅80cm位のハンモックを2個作りました。木の下に吊るし子供たちに乗ってもらうと、珍しいハンモックに、子供たちは大喜びでした。

## 竹で作ったハンモック



参加したお父さんやお母さんが、挑戦しました。見るとやるのとは大違い！骨組みは、会員が作り底の部分を編んでもらいましたが、想像以上に難しかったようです。



楽しかった芋掘りも終わり焼き芋を食べたり、午後からは、ハンモックに乗ったりの楽しい1日が終了。最後に集合写真です。お疲れさん！



### 準例会 短報

2021年11月14日(日) 天候(曇り時々晴れ) 10:00~15:00

参加者 会員 7人(大人6人 子供1人)



蜻蛉池公園「七ツ池」の紅葉

### 「谷あいの原っぱ」では・・・

晩秋の感じがする「谷あいの原っぱ」です。ハッサクの実が黄色く色づき、2017年に子供たちが植樹した「クヌギ」が直径8cm、高さ4m以上に成長しています。公園指定管理事務所さんが、野草を刈り取り綺麗にしてくれました。ありがとうございます。



ハッサクの果実



クヌギ



「谷あいの原っぱ」

### 本日の間伐作業

竹林の間伐作業に、終わりはありません。本日も、老体に鞭打って竹を切っています。切った後は搬出ですが、人力が頼りです。搬送は、会員が工夫をしてキャリアカーを使い「谷あいの原っぱ」まで運びます。集められた竹は、枝払いをして片づけられます。



作業前に打ち合わせを行う



切った竹は、人力で運び出す



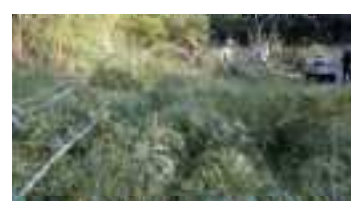
間隔が広がった竹林(モデル地域)



搬出は、手作業で行う



搬送はキャリアカーで運ぶ



「谷あいの原っぱ」に集められた竹

### 第39回 竹細工教室

- 11月12日(金)
- 10:00~15:00
- 参加者: 9名
- 蜻蛉池公園・スポーツハウス内



●情報・共有の場  
1ヶ月の間に作品の進捗が進み、話題に事欠きません。開始時間の10時過ぎても手は動かさずマスクをした口が活発に動いていました。



●「柄付き野菜入れ籠」  
実用的な「柄付き野菜入れ籠」を製作中のKさんです。だいぶ編むのにも慣れてきたようです。縁も付けて後は柄をつければ完成です。



●「二重六目編み籠」  
サンプル作品を見ながら、「二重六目編み籠」を編み始めたKoさんです。なかなかの挑戦魂です。2時間位で、規則性を見つけたようです。



#### 材料から

竹細工は

見学に来られたTさんです。まず、ヒゴ作りに挑戦してもらいました。



#### 幅決め

編むにはヒゴの幅と厚さを決めます。この作業が大変です。



#### 組み立て

1本1本丁寧に編んでいきます。根気のいる作業で



#### あと少し

形が出来上がっていきます。緊張もし又楽しい一時です。



#### 完成!

一気に4点の作品を、Isさんは作り上げました。

## ボランティア隊員募集中

里山で汗をかきませんか?四季の変化を肌で感じられます。春には、ジャガイモやサツマイモを植えつけ、子供らに食育について知ってもらいます。夏には、大人気のソーメン流しも林の中で行っています。子供会員は、のびのびと林の中で楽しんでいます。大人も遊びながら里山の保全活動を行っています。毎月第2、4日曜日に活動をしていますので、体験してみませんか?下記のホームページでも、会の活動を詳しく掲載しておりますので、ご覧ください。

### 編集後記

感染者数が、劇的に減少した。なぜか、それは未だ解明されていない。当然であるが、データが不足している。エビデンス不足ということである。11月19日大阪では、感染者数は、50人以下である。一喜一憂していた時とは違い、数字の減少を冷静に見つめることができるようになった。後少しの冷静さを続けることによって、日常の生活に戻せるかもしれない、今はその可能性に賭けたい。

発行 『蜻蛉池公園 夢の森づくり隊』  
フィールド 大阪府蜻蛉池公園内 『ふれあいの森』 活動日: 毎月第2・第4日曜日  
時間 AM10:00~PM3:00  
住所 〒596-0815 大阪府岸和田市三ヶ山町大池尻 701  
Tel: 072-443-9671 Fax: 072-443-9672

会報に掲載した文・写真は、記名が表示されている以外は、濃名が担当しました。校正・小林

<http://yumemoritai.starfree.jp/> 「蜻蛉池公園 『夢の森づくり隊』 ホームページです」  
<https://ameblo.jp/yumemoritai/>